

嘉麻市社協だより

発行日/2017.8.1

えがよ

No.138



東峰村にも激しい雨 ～平成29年九州北部豪雨災害～



東峰村災害ボランティアセンター
開設7月14日～



私たちにも何かできることがあれば
～嘉穂地区有志一同

今月は稲築東地区の協議体 「なつきちゃんひがし」を紹介します。

平成28年度の勉強会で、地域で暮らす方々の交流が少なくなってきて寂しいとの声があり、さまざまな方が気軽に立ち寄れる居場所づくりを考えることになりました。活動をとおして地域の方と交流し、みなさんの健康や介護予防につなげることを目的として、40周年記念公園の花壇の整備と鴨生町公民館でのラジオ体操が始まりました。

ラジオ体操では、活動に来られなかった方や気になる方の自宅を訪問し、声かけをすることもあり、地域の方同士の助け合いにつながっています。

また、40周年記念公園では、大阪から慰霊に訪れていた方が「綺麗にさせていただいて嬉しい。そして地域の方が何十年経っても6月1日のガス爆発事故のことを忘れないでいてくれることに感動した。」とたまたま居合わせた協議体メンバーに話して下さったそうです。協議体の活動が、誰かの喜びにつながったことを知り、メンバーのみなさんも「やってよかった」という気持ちになりました。



協議体は、どなたでも参加できます。
みなさんの声を地域づくりに生かしませんか？
また、協議体の開催時間に合わせて、出張相談窓口を開設しています。介護のことに限らず、何でもご相談ください。

今後の協議体について

- 8月17日(木) 10:00～
- 9月21日(木) 10:00～
- 10月19日(木) 10:00～
- 11月16日(木) 10:00～
- 12月21日(木) 10:00～
- ※会場 稲築保健センター

在宅介護者の集い

在宅で介護をされている方々がいろいろな情報交換をつうじて、楽しくリフレッシュしています。

- 平成29年8月10日(木)
稲築住民センターにて(右崎1143番地3)
- 平成29年9月14日(木)
ふれあいハウスにて(上山田502番地6)
- ※時間はいずれも13時～15時までです。

嘉麻市認知症家族の会

認知症の方を介護しているご家族が集まり、お互いの体験を語り、情報交換をしています。

- 平成29年8月26日(土)
- 平成29年9月23日(土)
- ふれあいハウスにて(上山田502番地6)
- ※時間は13時30分～15時までです。

ひきこもり家族の集い

ひきこもりの家族を持たれている方々と、いろんな悩みを話したり、情報交換をしています。

- 平成29年8月24日(木)
- 平成29年9月28日(木)

フリースペース

家から一歩外に出て自由に過ごせる居場所です。特にプログラムはありません。

- 毎週木曜日 13時30分～15時30分
- 平成29年8月3日(木)、10日(木)、17日(木)、24日(木)、31日(木)
- 平成29年9月7日(木)、14日(木)、21日(木)、28日(木)

※ひきこもり家族の会、フリースペースの開催場所はいずれも寄つてこハウスで、時間はいずれも13時30分～15時30分です。
日時等が変更になることもありますので、事前にご連絡ください。

《お問い合わせ先》

嘉麻市社会福祉協議会
☎094814210751
E-mail:itiki@kamasakyko.com

法人運営 INFORMATION

嘉麻市社会福祉協議会では、下記のとおり、理事会、評議員会を開催いたしました。

第58回理事会

《開催日》平成29年6月13日(火)

- ① 議案第174号 定款の一部変更について
- ② 議案第175号
介護保険事業運営規程の一部改正について
- ③ 議案第176号
平成28年度事業報告及び収支決算について
監査報告
- ④ 議案第177号 定時評議員会の開催について
- ⑤ 報告第46号 理事・監事候補者について

第1回定時評議員会

《開催日》平成29年6月28日(水)

- ① 議案第79号 定款の一部変更について
- ② 議案第80号
平成28年度事業報告及び収支決算について
監査報告
- ③ 議案第81号 理事及び監事の選任について

平成28年度 主な事業報告・収支決算報告

平成28年度の事業報告及び収支決算報告については、6月13日の理事会で承認され、6月28日の定時評議員会で議決されました。

法人運営部門

- 相談基盤の強化、法令の遵守および事業経営の透明性の確保
 - ・会長・副会長会議の開催 6回
 - ・理事会の開催 5回
 - ・評議員会の開催 4回
 - ・苦情解決第三者委員会の開催 1回
 - ・内部監査の実施 1回 ・外部監査の実施 13回
- 職員体制の充実及び職員の資質向上
 - ・メンタルヘルス研修の開催
- 市民生活に密着した事業の推進
 - ・チャイルドシートの貸出 78件
 - ・紙おむつ宅配事業の実施 利用者数 16人
 - ・福祉機器(車いす)貸出 43件



- その他の事業活動
 - ・バス待合所の管理 35カ所
- アルミ缶等リサイクル事業
 - ・総量 4,316kg



平成28年度資金収支計算書

		勘定科目	決算額
事業活動による収支	収入	会費収入	1,385,000
		寄附金収入	3,274,300
		経常経費補助金収入	40,427,100
		助成金収入	222,234
		受託金収入	46,134,005
		貸付事業収入	0
		事業収入	21,589,252
		介護保険事業収入	37,721,400
		障害福祉サービス等事業収入	16,870,960
		受取利息配当金収入	140,726
	その他の収入	1,063,846	
	事業活動収入計		168,828,823
	支出	人件費支出	160,503,804
事業費支出		38,424,179	
事務費支出		7,963,617	
貸付事業支出		0	
助成金支出		2,033,100	
負担金支出		519,000	
その他の支出		67,250	
事業活動支出計		209,510,950	
事業活動資金収支差額		△ 40,682,127	
施設整備等による収支	収入	固定資産売却収入	9,136
	施設整備等収入計	9,136	
支出	施設整備等支出計	0	
	施設整備等資金収支差額	9,136	
その他の活動による収支	収入	拠点区分間繰入金収入	0
		サービス区分間繰入金収入	0
		その他の活動による収入	1,520,100
	その他の活動収入計		1,520,100
	支出	積立資産支出	83,251
		拠点区分間繰入金支出	0
		サービス区分間繰入金支出	0
		その他の活動による支出	4,457,220
	その他の活動支出計		4,540,471
	その他の活動資金収支差額		△ 3,020,371
予備費支出		0	
当期資金収支差額合計		△ 43,693,362	
前期末支払資金残高		79,675,979	
当期末支払資金残高		35,982,617	

(単位：円)

平成28年度 主な事業報告

かま権利擁護センター

- 相談受付 1,671件
- 日常生活自立支援事業の基幹的社協(飯塚市・嘉麻市・桂川町)としての事業推進
 - ・新規契約件数 23件 利用者数 68人
 - ・書類等預かりサービスの実施
 - 新規契約件数 5件 利用者数 21人
- 本会独自の地域福祉権利擁護事業及び権利擁護支援の実施
 - ・金銭管理・生活支援サービスの実施
 - 新規契約件数 8件 利用者数 23人
 - ・財産保管サービスの実施
 - 新規契約件数 0件 利用者数 2人
- その他権利擁護支援の実施
 - ・権利擁護支援運営委員会の開催 4回
- 法人後見等の実施及び積極的受任
 - ・財産管理、身上監護の実施
 - 受任者数 6人 支援回数 151回
 - ・法人貢献等社協連絡会の開催 参加者数 29人
 - ・定期監査の実施 4回
- 成年後見制度の啓発
 - ・フォーラムの開催 参加者数 65人
 - ・出前講座の開催 9回
- 市民後見人養成講座の開催
 - ・第四期市民後見人養成講座(基礎講習)の開催
 - 受講修了者 20人

市民後見人養成フォローアップ講座の開催
修了者数 26人



地域福祉活動推進部門

かま生活支援・相談センター (コミュニティーワークセンター)

- いろいろな困りごとの相談に応じるために
 - ・福祉なんでも相談の受け付け 842件
 - ・弁護士による法律相談 43件
 - ・心配ごと相談 11件
- 福祉情報を収集・発信するために
 - ・広報紙「えがお」の発行 発行回数 12回
 - ・ホームページでの情報の発信 アクセス数 5,206件
 - ・ブログでの情報発信 496回
- 会員を増やしていくために
 - ・会員数1,385件
- 地域での生活を支援するために
 - ・地域支えあい事業の推進
 - 利用件数 168件
- 地域のつながりを育むために
 - ・地域福祉部に対する活動
 - 助成件数 18件(稲築地区)
 - ・福祉推進員代表者会の開催 6回 出席者数24人
 - ・ふれあい・いきいきサロン 33カ所
- 地域の安全と環境保全につなげるために
 - ・空き家管理住まいるサービス 管理家屋 10軒
- 子育てを支援するために
 - ・子育て用品リユースセンターの運営
 - 利用者数934人
 - 寄付物品数9,817点
 - リユース品数7,757点
- 在宅での介護を支援するために
 - ・在宅介護者の集い
 - 定例会 11回 延べ参加者数 72人
- 社会福祉法人の社会貢献活動を広げるために
 - ・かま福祉ネットワーク会議の開催
 - 参加者 23施設29人
 - ・社会貢献活動に取り組むための話し合い 3回
- 共同募金運動に協力するために
 - ・街頭募金、戸別募金、職域募金、法人募金への協力



かまひきこもり相談支援センター

- 相談及び支援事業
 - ・相談件数 121件
 - ・家族の集い定例会の開催(寄ってこハウス)
 - 回数 12回 参加者数 83人
- ひきこもりに関する啓発事業
 - ・ひきこもりの支援などに関する勉強会の開催
 - 参加者数13人
- 居場所づくりの推進
 - ・フリースペースの開催(寄ってこハウス)
 - 開設回数 48回 延べ参加者数 323人
- その他
 - ・視察の受け入れ 1回



かま自立相談支援センター

- 生活に困っている方及び地域の方々等からの相談受け付け 2,118件
 - ・自立に向けた働きかけ 継続相談・支援回数 1,424回
 - ・支援プランの策定
 - 自立支援プラン44件 家計支援プラン援16件
- 支援調整会議の開催 12回
- 就労支援
 - ・情報提供 117回 就労等につながった件数 24件
- 家計相談支援事業に関することの相談 16件
 - ・自立に向けた働きかけ 継続相談・支援回数 170回
- 生活福祉資金貸付事業
 - ・相談件数 514件 貸付件数 40件
 - ・貸付総額8,246,000円
- フードバンク事業
 - ・食品及び物品の協力件数 71件
 - ・食品を届けた延べ回数 136回 物品を届けた延べ回数 5回
- 求職登録状況
 - ・求職登録者数 9人 就労につながった方 1人
- その他
 - ・研修会等での事業説明及び事例発表

平成28年度 主な事業報告

在宅福祉推進部門

- 介護保険事業の推進
 - ・在宅介護支援事業の実施
月平均利用者数54.3人
 - ・介護予防在宅介護支援事業の実施
月平均利用者数24人
- 訪問介護事業の実施
 - 嘉麻北 月平均利用者数21.2人
 - 嘉麻南 月平均利用者数10.7人
- 介護予防訪問介護事業の実施
 - 嘉麻北 月平均利用者数 27.6人
 - 嘉麻南 月平均利用者数34.5人



- 障害者自立支援事業の推進
 - ・障がい者居宅介護事業
 - 嘉麻北 月平均利用者数8人
 - 嘉麻南 月平均利用者数7.9人
 - ・障がい者同行支援事業
 - 嘉麻北 月平均利用者数2.8人
 - 嘉麻南 月平均利用者数6.5人
 - ・障がい者移動支援事業
 - 嘉麻北 月平均利用者数0.8人

かま障がい者地域生活支援センター

- 相談受付 255件
- 障がい児日中一時支援事業
 - 嘉麻北障がい児日中一時支援事業所
延べ利用回数 1,707回
 - 嘉麻南障がい児日中一時支援事業所
延べ利用回数 149回
- ・利用児童交流会の開催 3回 延べ参加者数 52人
- ・音楽の時間の開催 24回 延べ参加者数 167人



- 障害者総合支援法に基づく指定計画相談支援事業の指定に向けた体制の整備
 - ・利用者数 6人
 - ・サービス等利用計画の作成 6件
 - ・モニタリングの実施 11件

受託事業管理運営部門

- 受託事業の推進
 - ・配食サービス事業 延べ利用者数1,496人
延べ配食数30,326食 朝食延べ提供数2,283食
 - ・高齢者生きがい活動支援通所事業
月平均利用者数44.1人
月平均延べ利用者数150.5人
 - ・生活管理指導員派遣事業
 - 嘉麻北 月平均利用者数2.7人
 - 嘉麻南 月平均利用者数4.8人



かまボランティア・市民活動センター

- 相談受付 128件
- ボランティア活動コーディネート
 - ・18施設(団体) 活動参加者 101人
- ボランティア保険への加入促進
 - ・ボランティア活動保険 加入者数 401人
 - ・ボランティア行事用保険 加入件数 45件
- ボランティア・市民活動センター運営委員会の開催 2回
- 災害ボランティア連絡会の開催 出席者数 9人



- 平成28年度熊本地震における義援金街頭募金の実施
募金総額 427,796円
- 平成28年熊本地震における義援金箱の設置
寄せられた義援金額 97,743円
- 使用済み切手の送付総量 12g
- 福岡県立稲築志耕館高校1年生ボランティア体験学習への協力
参加者数 185人



指定管理施設の管理・経営

- 指定管理施設の管理・経営
 - ・山田ふれあいハウスの管理及び利用促進
開所日数 354日 延べ利用者数 9,375人
 - ・山田ふれあいハウス会議室の利用促進
利用回数 53回 延べ利用者数 488人



紙面の構成上、省略している項目もあります。詳細についてはホームページに掲載していますのでご覧いただければ幸いです。
<http://kama.syakyo.com>



かまボランティア・市民活動センター情報



稲築志耕館高校1年生、ボランティアの活動の意義について学ぶ

稲築志耕館高等学校の1年生は、毎年授業の一環でボランティア活動を体験することになっています。その事前学習の授業が6月22日(木)に行われ、本会の木山事務局長が講師をつとめ約240名の生徒に向けて、「ボランティア活動の意義」について話しました。

最初に木山事務局長は、ボランティアには世界共通の定義はないこと、何のためにボランティアを行うのかを考えて行動することが大切であると生徒に語りました。さらに、ボランティア活動を行う上での心構えとして、自ら進んで行う自発性や共に支えあう社会性、金銭などの見返りを求めない無償性、守秘義務が大切であることを説明しました。

具体的な活動として災害ボランティアを例にあげ、去年の熊本地震での被災地の映像をもとに被災地の現状や、本会が行った支援活動を説明すると、生徒は映し出される映像を食い入るように見ていました。災害ボランティアは一度きりの支援ではなく、継続して活動することが大切であることを説明しました。

さらに今後超高齢社会が到来すると言われる中で、だれもが住みやすい地域をつくっていくためには、人と人とのつながりが重要であり、身近なちよつとした困りごとを地域で支え合える新たな生活支援のボランティア活動が求められます。

講話の最後に木山事務局長は、生徒のみなさんに向けて、「これからいろいろなボランティアを経験し、何故ボランティアをするのかを考えてください。その中で決まってきたらあげていくのではなく、お互いが平等で対等な関係であることを忘れないでほしいです」と語りかけ、授業を締めくくりました。



ボランティア募集情報

住宅型有料老人ホームひばりと喜楽苑では、利用者さんの介護援助(見守り・話し相手)などをお手伝いして下さる方を募集しています。

日時 月曜日～金曜日 10:00～17:00
(活動可能な時間帯でかまいません)

場所 住宅型有料老人ホームひばり
(嘉麻市漆生1393番地5)
住宅型有料老人ホーム喜楽苑
(嘉麻市漆生1416番地3)

内容 利用者さんのレクリエーション補助、調理の配膳補助・皿洗いなど

その他 動きやすい服装でお願いします。



☆水泳ボランティア☆

ふあん・ファン・funでは、小学生を中心とした障がいをもつ子ども達と一緒に水中でのレクリエーションの補助をしていただける方を募集しています。

日時 ①平成29年8月26日(土)
10時30分～11時30分
②平成29年9月30日(土)
10時30分～11時30分



場所 山田サルビアパーク(嘉麻市上山田352)

内容 水中レクリエーションの補助

募集締切 ①8月9日(水)
②9月23日(土)

内容 水着、タオル、水泳帽子をご用意してください。活動後は軽食を準備します。

いっぴいしやべつて、いっぴい買って

平成29年度在宅介護者の集いリフレッシュ事業



7月13日(木)、平成29年度在宅介護者の集いリフレッシュ事業を開催しました。在宅で介護されている方の心身のリフレッシュを図るとともに、交流の機会を作ることを目的に年に1度開催しています。

在宅介護者の集いのメンバーや広報紙の募集記事を読んで申し込まれた方など11名が参加されました。

今回は、福岡県糸島市内にある伊都ダイニングで昼食をし、その後JA糸島産直市場伊都菜彩に行きました。

伊都ダイニングでは、海鮮丼、瓦そば、湯どころ御膳などメニューが豊富であり、参加者のみなさんはどれを頼むか悩んでいました。注文した料理を食べながら、「糸島でとれた食材を使った料理はおいしいね」「お刺身が新鮮だね」など、話が弾んでいました。

JA糸島産直市場伊都菜彩で集合写真を撮った後に店内に入り買い物しました。参加者のみなさんは野菜やお魚など夕食用の食材やお土産用に焼きドーナツなどを買っていました。「ここは種類がたくさんあるから見るだけでも楽しいね」「今日は少し多めに買っていくよ」など、店内を楽しんでいました。

帰りのバスの中では、「遠いので、普段はここまで来られないから、参加して気分転換ができた。」「みんなまで食事したり、買い物したりして楽しかった。時にはこういうのもいいね」と、話されていていました。おしゃべりと笑顔が絶えず、楽しい雰囲気が伝わってきました。

定例会は、毎月第二木曜日に山田ふれあいハウス(奇数月)、稲築住民センター(偶数月)で開催しますので、関心のある方はぜひ下記事務局までご連絡ください。

嘉麻市社会福祉協議会
0948-42-0751



炭 鉱 の 記 憶

「家にある写真をよかつたら使ってください」と鴨生にお住まいの橋本玲子さんから連絡をいただき、お話しをお伺いしました。

①の写真は、鉱員を地下の採掘場まで運ぶ三井山野鉱業所の立坑櫓で、巻き上げ機と滑車があり、それらを支える役目を持つている今でいうエレベーターのようなものだそうです。中央②の写真の背景には三井山野のボ



②背景(ボ夕山・立坑櫓)



①三井山野鉱業所立坑櫓

夕山や立坑櫓が写っており、現在の稲築東小学校付近だということでした。

鉱員の方は1番型、2番型、3番型と3交代で仕事をされていて、2番型と呼び、周囲の人がお互いに気を遣って、ゆつくり休んでもらうために連勤の人の家の近くでは子どもは騒がしいので遊んではいけないというのが暗黙のルールだったと教えていただきました。

生前、お父様の竹七たけしちさんは、鉱業所で労務関係の仕事をされ、坑内に入る鉱員の人数調整などをされていました。坑内に入る鉱員が少ないときには、近所の人に声をかけて募る「特例」というのがあり、快く引き受けてくださった方々に感謝されていたということでした。長年に渡り地域活動にも貢献され、近所の子どもたちと趣味の水墨画で遊んでくださり、みなさんから「竹ちゃんマン」の愛称で知られていた方です。

三井山野炭鉱の歴史や当時の思い出を知る機会をいただき、その時を知らない私たちが繋いでもらっていることに有難さを感じました。

◆一般寄附

〔市外〕
嘉穂の名水愛好者一同 様

◆物品寄附

〔子育てリユース〕

新山野 大久保宏子 様
飯田 佐藤 麻美 様
尾浦第一 松岡恵美子 様
飯塚市 廣瀬 陽子 様

〔アルミ缶〕

漆生本村 松熊 彩香 様
漆生本村 松熊 涼太 様
漆生南部 岩田 勇治 様
漆生南部 西田 幸子 様
漆生東 匿名 様
六四田 松田 敏雄 様
六四田 松田フミ子 様
西郷 田中 英子 様
百々谷 吉元 悦子 様
尾浦第二 下川 明世 様
神幸 匿名 様
猪之鼻 菊池 春政 様
中山田上 吉永 政雄 様
立石 矢野 千恵 様
石ヶ崎 國武美千代 様
石ヶ崎 渡邊美千代 様
上西郷 山口 春雄 様
中益 匿名 様
嘉穂才田 匿名 様
九郎原 匿名 様
嘉麻市商工会 匿名 様
鴨生第一行政区 匿名 様
石ヶ崎シニアクラブ 匿名 様

〔リングプル〕

山野第二 古賀 絹江 様
熊ヶ畑第二 廣瀬 正明 様
石ヶ崎 國武美千代 様
中益 匿名 様
市内 匿名 様
やわら整骨院 匿名 様
鎌田病院 匿名 様
石ヶ崎シニアクラブ 匿名 様

〔古切手〕

西岩崎 匿名 様
山野第一 朝倉リツエ 様
枝坂 上田 歌子 様
石ヶ崎 渡邊美千代 様
市内 匿名 様
稲築手話の会 匿名 様
平和舗道(株) 匿名 様
教育ナビゲーション(株) つばさ学園 匿名 様
上山田小学校 匿名 様
〔アルミ〕
古河 塚原 京子 様

あなたの会費が、社協の
地域活動を支えています

会員として、次の方々に

ご加入いただきました。

(敬称を省略させていただきます。)
(順不同で掲載しています。)

6月1日〜6月30日受付分

〔稲築才田〕岩永由美、富崎真美、上堤マツ子、百合川リュウイ

子、有久健造、大山喜秀、高鍋厚、野崎茂、奥迫政則、松尾ヤスミ、松尾洋子、柳田シズ、江川ハツミ、西野文子、富崎静江、松尾博昭、松尾久士、片丘末喜、兵道和世、茅野廉平、白石ツタエ、曾我部美枝子、桑野英俊、大津テル子、野見山清隆、東小野智、福田卓也、吉浦孝二、長町カメ子、大山博之、向井愛子、奥迫文男、木下国光、大木貞夫、大木政敏、大山邦夫、山本虎彦
〔鴨生第二〕金光京子、藤堂小織
〔鴨生町〕大原義子
〔口春〕平田裕子
〔枝坂〕出嶋浩二、有馬秀光、中谷研一、重松昭、福田国広、辻塚信幸、浅田清美、満田福二、大谷洋司、梶原一志、石橋澄子、小陣美登里、能登原庸、跡部静代、藤野學、手島省治、田中和子、上田歌子、犬丸且也、前橋シゲ子、橋本玲子、尾畑学、森章枝、村松美代子、川端美恵、谷口信典、草場辰巳、中村時和、岡本拓彦、那須勝彦
〔漆生中央〕松田久仁子
〔漆生本村〕漆生本村行政区(三十九口)
〔漆生老松〕熊谷望
〔新山野〕藤川輝男
〔藤見台〕中島千鶴子
〔ゆうひが丘〕村田チヨ子、中竹良江、和田房光、木本照恵、佐々木喬、穂坂一克、大和忠則、森友光子、岩崎利信、右田美智恵、伊

藤洋、松岡友香
〔熊ヶ畑第二〕伊藤潤、大里清己、笹尾俊朗、大塚剛史、丸山基樹、伊藤浅男、笹尾実、笹尾義信、笹尾農幸、金崎寛治、金崎文子、大里清美、笹尾己巳子、荒木美千代、篠崎悟志、伊藤千輝、大里弘子、大塚由美子、金崎秀敏、金崎泰、平嶋洋和、広瀬澄子、広瀬ヤスエ、広瀬須代子
〔原町〕高野敏寛、高倉純子、國本美紀子、山木正夫、松井晴枝、柴田晴吉、寺田和子、寺田守、松岡平
〔神幸〕大里タツ子、松岡チエ子、松岡美知子、森昌史、松岡敦子、松岡正子、松岡チトセ、永田和秀、小屋野治、甲斐キヲ、此経久仁男、中場キヨ子、市原隆志、有吉文子、井上政子、植上礼子、初井百合子、松岡サト子、松岡宏明、長与泰三、渡辺利子、小山英昭、樋口毅、松岡俊吉、渡辺純一、村上曙生、村上フクエ、伊藤サチコ
〔中山田下〕嶋田伸之
〔猪之鼻〕早稲田護、原田智子、明石明俊、丸山勝、浅田和敏、野北栄子、加茂民雄、西野正則、吉竹孝二、坂本紀子、浦田敏幸、早川進、原田寅雄、大和義子、縄田順子、渋谷道代、菊地春政、久恒道臣、熊谷キミエ、川崎満里子、小笠英夫、本間栄慈、江藤ヒサ子、梅野明
〔天神〕武谷トキ子、武谷節夫、

渡辺ヤチヨ、和田悦子、田上真由美、赤木トヨミ、井上智子、伊藤和子、鎌田ヨリ子、岩崎義治、岩崎洋子、森田信子、高橋武士、高橋弓子、中野達雄
〔蛭子〕水野清勝
〔立石〕府川豊、山口松枝、矢野久紀
〔熊本〕中嶋廣東
〔牛隈北区〕杉岡信子
〔千手〕森美子
〔中益〕友清久代、伊藤幸雄
〔上臼井上〕山口俊男
〔市外〕原田亜起子
〔県外〕吉村留美
〔在宅介護者の集い「つらね」〕中村妙子、國武美千代、豊田敏雄、松岡美知子、淵上昌子、久保睦子、大塚ひとみ、村上富美子、飯田篤子、大内田博
義援金をお寄せいただき、
ありがとうございます
平成28年熊本地震により被害を受けた方々を支援するため、義援金をお寄せいただいています。
誠にありがとうございます。
6月1日〜6月30日受付分
第9回嘉麻市絵画交流展
実行委員会
実行委員長 松岡修一 様

ふるさとへの
手紙 No.138



大阪府東大阪市
在住
しらいし りゅうへい
白石 龍平さん
足白出身

小さく見えた町

私のふるさとと言えば旧嘉穂町です。小学校は足白小学校に、中学校は嘉穂中学校で少年時代を過ごしてきました。小学校時代はよく友達と広い田んぼで野球をしたり、山や林の中に入ってクワガタやカブトムシを捕ったことを思い出します。足白で小学校生活を送っていた私の中では、大隈の町というのは子どもながらに都会という印象が強くなりました。

そんな印象を持ち嘉穂中学校に入学し、中学校生活が始まりました。中学校では、放課後大隈にある水辺の学校という遠賀川

が源水の川で遊んだり、少しやんちゃな事をして先生に怒られたこともあったなと思います。今考えると、都会のように思っていた大隈の町で、自分という存在をアピールしたい！というちっぽけな感情もどこかあったように思います。

そんな思い出を残し、高校は近大福岡へ大学は近畿大学に進学し、学校の先生になるという自分の夢を追って青年時代を頑張ってきました。

そのおかげで今年の6月に教育実習生として嘉穂中学校に帰って来ることができました。その時改めてふるさとを見渡して、少年時代に過ごした頃より、なんだか小さく感じるなど思いますが、懐かしい気持ちになりました。それは、身体が成長して小さく見えたのか、心が成長して小さく見えたのかは分かりません。ただ、旧嘉穂町に育ててくれてありがとうと言いたいそんな気持ちになりました。

編集後記



(きはら)

7月5日の豪雨災害で、お隣の東峰村に甚大な被害がでました。「何かお手伝いできることがあれば」と、老若男女問わず、たくさんの方がボランティア活動をされています。私も自分にできることからしていきたいと思えます。



(おがわ)

なつきちゃんひがしでは、幅広い世代の方が交流できる居場所づくりについて考えています。みなさんの思いが一つずつ形になっていく過程は、とてもワクワクします。



(いとう)

在宅介護者のつどいのリフレッシュ事業で、伊都菜彩に行ってきました。この事業をきっかけに、在宅で介護をされている方同士のつながりがさらに深く感じました。



(なかの)

ふるさとへの手紙の取材では、私自身、大阪で一人暮らしをしていたときのことを思い出しました。故郷に帰ってきたときには、風景や音や匂いを感じ、ホッと一息できていたことを懐かしく思います。



(ふじい)

稲築志耕館高等学校で行われたボランティア学習では、ボランティアの定義や原則、今後求められていくものなど生徒の皆さんと一緒に学びました。学んだことを忘れずに、日々の業務に取り組みていきたいと思えます。



(やひろ)

事業報告では、かまひきこもり相談支援センター、かま障がい者地域生活支援センターでの相談件数が大幅に増えていることを知りました。これからも、みなさんに気軽に相談していただけるよう、努めていきたいと思えます。

社協だよりクイズ



「広報紙えがお」を読んで、次のクイズにお答えください。正解者の中から抽選で2名の方に、図書券(千円分)をプレゼントします。

問題

嘉麻市社会福祉協議会ではいろいろな困り事の相談に応じています。次の3つの相談の中で一番相談件数が多いのはどれでしょう。

- (1) 福祉なんでも相談の受け付け
- (2) 弁護士による法律相談
- (3) 心配ごと相談

●応募方法

①クイズの答え、②広報紙の感想、③郵便番号・住所、④氏名、⑤年齢、⑥電話番号をご記入の上、8月31日(必着)までにハガキ、またはEメールにてご応募ください。

●送付先 〒820-0205

嘉麻市岩崎1143番地3 嘉麻市社会福祉協議会
E-mail:tiiki@kama.syakyo.com

●前号のクイズの答え

(1) 嘉麻い隊うすい

碓井の協議体の名称は「嘉麻い隊うすい」です。

●応募のあった方から社協だよりの感想をいただきましたので、紹介します。

・とても見やすく、毎回楽しみにしております。

※当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。